

機能検証・機能テストを加速するセンサ エミュレーション！



2 スロット
USB / LXI シャーシ

1,000種類を超えるPXIモジュールを USB、LAN、Wi-Fiで制御できます

センサの変化をプログラマブル抵抗で疑似的に再現する！



PXI プログラマブル抵抗モジュール

- **センサの連続した変化をエミュレーションできる**
疑似センサの変化は、Windowsアプリケーションから自由自在に制御することができます。
- **超高精度 0.03% のプログラマブル抵抗モジュール**
エミュレーションさせるセンサに合わせて、160種類を超えるプログラマブル抵抗モジュールから選択できます。最高0.03%の超高精度プログラマブル抵抗です。
- **Windows PC から抵抗値を自在に可変できる**
USBシャーシは、USB、LAN、Wi-FiでWindows PCと接続することができます。製品に付属するドライバはNI社 LabView、Keysight社 VEE、Microsoft社 Visual Studioなどの開発環境から自由に抵抗値を変化させることができます。

－ プログラマブル抵抗がセンサーのエミュレーションに使われる理由 －



外部の刺激に応じて抵抗値が変化するセンサは、可変抵抗の一種と考える事ができます。また、電圧値や電流値が変化するセンサは、可変抵抗で制御できるものと考えられます。センサの変化により生じる変化を、Windowsアプリケーションから抵抗値を制御できるプログラマブル抵抗を利用して、センサの変化を再現することができます。

製品構成例 「センサ エミュレーション環境」

プログラムによる自動検査により担当者の工数削減を実現

センサ エミュレーションの使い方

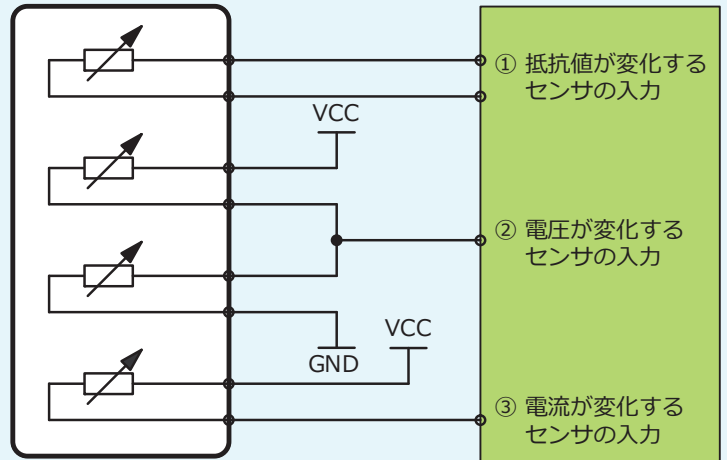
センサは、大きく分けて3つに分類できます。

- ①抵抗値が変化するセンサ
 - ・ポテンショメータ、歪みゲージ ・温度計など
- ②電圧が変化するセンサ
 - ・変異センサ ・圧力センサ ・加速度計など
- ③電流が変化するセンサ
 - ・フォトランジスタ ・フォトダイオードなど

センサ エミュレーションを使用することで、テスト、デバッグ時にセンサの値を自在に制御でき、テスト対象の振る舞いをテストすることができます。

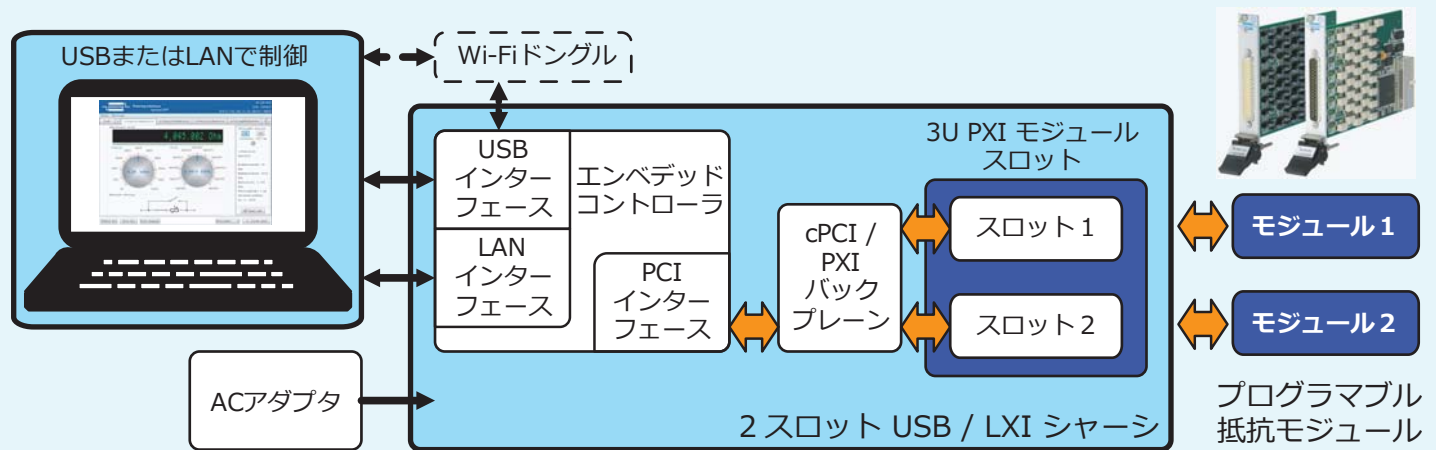
疑似的にセンサの動きを変化させることができ、テスト品質の改善とデバッグ期間を短縮できます。

プログラマブル抵抗モジュール



センサエミュレーションの構成

プログラマブル抵抗モジュール + 2スロット シャーシ



製品情報

- 2スロット USB / LXI シャーシ
 - 型番 60-104-001 参考価格 ¥156,100
 - 特徴
 - ・2つのユーザースロット
 - ・ピカリング社製 PXI 3U モジュールに対応
 - ・LAN, USB, Wi-Fi (オプション) の I/F に対応



2スロットシャーシ 正面



2スロットシャーシ 背面

- プログラマブル抵抗モジュール 参考 1
 - 型番 40-294-023 参考価格 ¥171,500
 - 特徴 2ch, 2.5Ω~4.09KΩ, 精度 1%, 分解能 1Ω



プログラマブル抵抗モジュール



ソフトウェア フロントパネル (付属)

- プログラマブル抵抗モジュール 参考 2
 - 型番 40-297-124 参考価格 ¥317,600
 - 特徴 4ch, 1.5Ω~6.97kΩ, 精度 0.2%, 分解能 2Ω

※参考価格は2020年



ピカリング インターフェース社



システムに挑戦する

アンドールシステムサポート株式会社

<http://www.andor.jp>

【お問合せ先】

プロダクトソリューション事業部

TEL:03-3450-7201 FAX:03-3450-8109

E-mail : pickering@andor.jp